

広報 しらさぎ

S h i r a s a g i h o m e n e w s l e t t e r

今号はお花見散歩の様子、令和6年度のしらさぎホームのご紹介、取り組み内容、昨年度の第三者評価についてお知らせしています。

桜の季節 お花見散歩

寒暖差がある春先でしたが、お天気を見てお散歩に出かけました。



しらさぎホームのベランダは桜やハナミズキの花がすぐ近くに咲きます。「手が届くかしら」



ご近所の桜は種類も豊富で、春先はいろいろなお花がみられます。「あっちの桜も見に行こう」



令和6年度 しらさぎホームの紹介

新体制でスタートしました。
各サービスをご紹介します。
よろしくお願いいたします。

特 養

入浴や食事など日常生活を送るうえでのお手伝いをさせていただきます。

今年度はフロア運営を見直し、変化の年になります。今までの在り方にこだわることなく、職員ひとり一人が柔軟な姿勢をもって、職員間の連携を高めます。

利用者ファースト、楽しみのある生活が送れるような取り組みを行います。



ショートステイ



在宅で過ごされている方の短期滞在を行っています。高齢者・障がい者のショートステイです。

この4月から2階、3階の居室でご案内していますが、個室の利用となります。食事時間は賑やかに食堂で、足浴、散歩等、余暇活動の充実を図り、ご利用中楽しく過ごしていただけるよう、職員一同、準備をしてお待ちしています。



デイサービス

在宅で過ごされている方の通所サービスです。一般型、認知症型に分かれ活動を行っています。

一般型では、意欲を高める活動を中心に行っています。認知症型では、その方「らしさ」に寄り添ったケアを充実させています。

住み慣れた自宅で暮らし続けられるお手伝いのできるデイサービスを目指します。



介護保険センター



中野区の西部、中部を中心に、ケアプランのご相談に応じています。介護保険や区の福祉サービス等を利用し、一人ひとりにあった支援でご自宅で長く過ごせるようお手伝いをしています。

「急に動けなくなった」「施設に入るにはどうしたら良いの?」「介護保険の申請ってどうするの?」と、困ったときはもちろん、「私も歳を取ってきたから、今後が何だか心配…」など、ちょっとしたことでも気軽にご相談下さい。

心優しい、男性3名、女性3名のケアマネジャー6名がお待ちしています。



「お任せください！あなたの介護」

今年度は、介護保険の報酬改定が実施されました。また、特別養護老人ホームとショートステイの運営方法を変更しました。環境の変化に対応するため、より良いサービスの提供や働きやすい職場環境のために取り組んでまいります。地域との交流も増やしていけるよう計画しています。



特別養護 老人ホーム	ショートステイ	デイサービス	介護保険センター
<p>①栄養ケア、機能訓練、口腔ケアの一体的な取り組みを推進し、利用者の健康と食に対する満足度を高めます。</p> <p>②古くなった特殊浴槽の更新を行います。横になった状態で安楽・安全に温浴できるように、さらなる生活の質の向上を目指します。</p>	<p>①ショートステイの居室を2階、3階に変更します。特養の居室を1階にも配置し、3フロアでの運用とします。</p> <p>②居室が特養と同一フロアとなっても、心身の機能維持と楽しみが提供できるよう、1階で実施していたレクリエーション活動を2階、3階のフロア業務に組み込みます。</p>	<p>①機能訓練の取り組み状況を定期的にフィードバックし、成果が実感していただけるよう工夫します。魅力あるサービスの提供を行います。</p> <p>②サービス内容をわかりやすく伝えるためリーフレットを更新し、ホームページの定期的な更新を行います。</p> <p>③1階浴室を改修します。改修中も入浴サービスのニーズにこたえるため、施設内の他の浴室を利用してサービスを継続します。</p>	<p>①安定した事業運営を継続するため、主任介護支援専門員を育成します。</p> <p>②IT化を推進し、効率的な運用を図ります。</p>



デイサービスでの活動の様子



特養 第三者評価の結果について

特養では「事業所のサービスの質の向上」と「ご利用者のサービス選択」「事業の透明性の確保」のための情報提供を目的とし、毎年、第三者評価を受審しています。詳細は、東京都福祉ナビゲーション「福祉サービス第三者評価」でご覧いただけます。評価機関は「一般社団法人 特養ホームマネジメント研究所」です。



とうきょう福祉ナビゲーション

特に良いと思う点

①排泄支援の質の向上に取り組み皮膚状態の改善や尿路感染症等、著しい結果が出ています
排泄支援の質の向上に取り組んでいます。課題がある場合は適宜個々の状態に応じた排泄時間・用品の選定等、適切な支援へ見直すことも出来ており、その結果、皮膚の状態の改善や尿路感染症の件数を減少させる等、著しい結果が出ています。

②利用者に食事の楽しさを提供する「みんなの日曜日」が好評です
食事の楽しさを提供する事を目的に、工夫した取り組みを行っています。要望等に合わせた企画・取り組みの成果となっており、利用者が大変満足されています。

③利用者・家族の想いに沿った看取り支援は特に良い取り組みと評価します
利用者や家族の想いに沿う看取りケアの為、研修やケアの振り返り等で研鑽しています。「お看取りノート」を作成し、笑顔の利用者写真を掲載、家族・職員の誰もがメッセージを記載でき、訪室時の様子やしぐさ、表情、思い出等が残されています。家族が利用者与会えない時間のご様子も確認できます。お看取り後には家族へお渡しし喜んでいきます。

さらなる改善が望まれる点

①係長・主任層を指導・支援策の強化に期待します
現在、施設運営の中核となる係長・主任層に対する指導の原点とすべく、主任・係長層の指導テキストの作成に取り組んでおり、その完成が待たれるところです。

②利用者の意向を反映したレクリエーションや買い物の機会の検討、さらに充実した生活を送る為の、今後の取り組みに期待します。
感染状況を踏まえ、施設内で楽しめる機会を設定しています。外注食の機会では、好きなメニューを選ぶことができ、利用者から喜ばれています。一方で、コロナ感染症の影響や身体機能の低下等により、殆どの利用者がクラブ活動に参加できない状況になっています。利用者の意向を反映したレクリエーションや買い物の機会を検討する等、さらに充実した生活を送る為の今後の取り組みに期待します。

③ICTシステムのさらなる活用に期待します
今後はICTシステムの変更を予定しているため、改めてパソコン操作に不慣れな職員に説明の機会を徹底する等さらに効果的に情報共有する取り組みに期待します。また家族からの電子的な情報伝達の要望についても、改めて対応を検討してほしいと思います。

かわいい雪だるまね!



編集後記

今回は紙面上、介護一口メモのスペースがなかったのでここで一つ。口の周りの筋肉が衰えてくると吸い食いになったり、口への取り込みが悪くなります。予防のための口周りの筋肉トレーニングを紹介します。歯磨きの後のうがいをするときには上前歯、下前歯、右奥、左奥と場所を狙ってぶくぶくとやってみてください。なかなか難しいうがいです。ちょっと疲れますが、唾液の流出量も多くなるそうです。

記事・編集担当職員 日高 太田 山形 秋葉 梨本

社会福祉法人 中野区福祉サービス事業団
しらさぎホーム

〒165-0035 中野区白鷺2-51-5
TEL 03-3336-6511

◇事業団ホームページ
<https://www.nakano-fj.jp/>

◇メールアドレス
nakano-j@nfsj.jp